

横浜市青葉区美しが丘西追分公園における愛護会と地域の関わりについて

○今井 健 （東京農業大学大学院農学研究科造園学専攻）

△栗田 和弥（東京農業大学）      △麻生 恵（東京農業大学）

近年、地域住民同士の交流やボランティア活動、環境への意識が高まっている。そのため、市民参加型の管理組織が増えている。ここでは、私の関わっている横浜市青葉区にある「美しが丘西追分公園」での愛護会活動について紹介する。この公園は、多摩丘陵に新規に造成された場所で平成12年に開園した。また、「地域住民の交流・地域の子どもへの環境教育・憩える公園の創出」を目的として、平成18年に愛護会が設立された。昨年発表は、愛護会の活動と研究内容が中心であったが、今回は、行政との関わりや自治会との関わりなど、他組織との連携が深まり、新たな展開があったので、それらを中心に報告する。